

別表 [ユニバーサルコネク ト モバイルコンテンツ変換サービス]

1. ネットワークサービスの提供

当社（以下「乙」という）は、ネットワークサービス利用者（以下「甲」という）に対し、第4項記載のネットワークサービス（以下「本ネットワークサービス」という）を提供します。

2. ネットワークサービスの概要

本ネットワークサービスは、「FENIC Sビジネスマルチレイヤーコネク ト タイプWVS 基本サービス」、「FENIC Sビジネスマルチレイヤーコネク ト タイプUNO 基本サービス」、「FENIC Sビジネスマルチレイヤーコネク ト タイプSVPN 基本サービス」、「FENIC SビジネスIPネットワークサービス 基本サービス」、「FENIC SビジネスE t h e r n e tサービス基本サービス」、「FENIC SビジネスV P Nプラス 基本サービス」、「FENIC SビジネスV P Nサービス 基本サービス」、「FENIC SビジネスWVSサービス 基本サービス」（以下総称して「ビジネスネットワークサービス」という）のうち、いずれかのサービスと、「ユニバーサルコネク ト 携帯ブラウザ接続サービス」（以下「携帯ブラウザ接続サービス」という）の間で、パーソナルコンピュータ用W e bブラウザ向けコンテンツデータをスマートフォン向け乙提供の専用ブラウザ（以下「FENIC Sブラウザ」という）または携帯電話用標準ブラウザ向けコンテンツデータに変換する機能およびFENIC Sブラウザまたは携帯電話用標準ブラウザから送信されるデータをパーソナルコンピュータ用W e bブラウザから送信させるデータに変換する機能（以下「モバイルコンテンツ変換機能」という）をFENIC Sネットワークサービス用電気通信設備において提供するサービスです。本ネットワークサービスにおいては、「ユニバーサルコネク ト 基本サービス」（以下「基本サービス」という）により提供されるFENIC S I Dを使用することにより、本ネットワークサービスを使った通信を可能とする機能を利用できるようにします。

3. ネットワークサービス提供の前提条件

甲は、自己の責任と費用負担で本ネットワークサービスを利用するために必要となる甲設備およびインターネット接続環境またはアクセス回線（携帯電話事業者が提供するアクセス回線を含む）を用意するものとします。

4. ネットワークサービスの内容

(1) 業務W e b変換カスタマイズサービス

乙は、甲が本ネットワークサービスを利用できるようにするための作業として、モバイルコンテンツ変換機能の定義作成、および、作成した定義を本ネットワークサービスで実現するためFENIC Sネットワーク電気通信設備に対する所定の作業を実施します。モバイルコンテンツ変換機能の定義作成とは、添付受託条件明細で規定する変換するためのルール作成、データ画面のデザイン、画面遷移などの変換機能の定義作成を実施し、その結果をコンテンツ変換サービス機能定義書（以下「コンテンツ変換機能定義書」という）にとりまとめ、さらにテストをすることをいいます。また、本ネットワークサービスの利用においては、スマートフォン利用の場合は、乙提供のFENIC Sブラウザ、携帯電話利用の場合は、下表に記載する携帯電話事業者が提供している携帯電話標準ブラウザを用いるものとします。なお、業務W e b変換カスタマイズサービスの実施にあたっての指示、連絡は、甲と乙の責任者間でのみ行うものとします。

携帯電話事業者	携帯電話標準ブラウザ
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	iモードブラウザ
KDD I株式会社、沖縄セルラー電話株式会社	E Z w e bブラウザ
ソフトバンクモバイル株式会社	Y a h o o !ケータイブラウザ

* 携帯ブラウザの名称は携帯電話事業者が呼び方を統一していないため通称（以下同じ）

(2) グループウェア変換E初期設定サービス

乙は、甲が本ネットワークサービスを利用できるようにするための作業として、甲が自ら用意した下表記載のバージョンのM i c r o s o f t E x c h a n g e ソフトウェアから出力させるコンテンツデータについてモバイルコンテンツ変換機能（以下「E x c h a n g e 変換機能」という）を本ネットワークサービスで実現するためFENIC Sネットワーク電気通信設備に対する所定の作業を実施します。また、本ネットワークサービスの利用においては、スマートフォン利用の場合は、乙提供のFENIC Sブラウザ、携帯電話利用の場合は、下表に記載する携帯電話事業者が提供している携帯電話標準ブラウザを用いるものとします。なお、グループウェア変換E初期設定サービスの実施にあたっての指示、連絡は、甲と乙の責任者間でのみ行うものとします。

ソフトウェア	対応バージョン
M i c r o s o f t E x c h a n g e	2007/2010

携帯電話事業者	携帯電話標準ブラウザ
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	iモードブラウザ
KDD I株式会社、沖縄セルラー電話株式会社	E Z w e bブラウザ
ソフトバンクモバイル株式会社	Y a h o o !ケータイブラウザ

(3) グループウェア変換N初期設定サービス

乙は、甲が本ネットワークサービスを利用できるようにするための作業として、甲が自ら用意した下表記載のバージョンのI B M L o t u s N o t e s / D o m i n o ソフトウェアから出力されるコンテンツデータについてモバイルコンテンツ変換機能（以下「N o t e s 変換機能」という）を、本ネットワークサービスで実現するためFENIC Sネットワーク電気通信設備に対する所定の作業を実施します。また、本ネットワークサービスの利用においては、スマートフォン利用の場合は、乙提供のFENIC Sブラウザ、携帯電話利用の場合は、下表に記載する携帯電話事業者が提供している携帯電話標準ブラウザを用いるものとします。なお、グループウェア変換N初期設定サービスの実施にあたっての指示、連絡は、甲と乙の責任者間でのみ行うものとします。

ソフトウェア	対応バージョン
I B M L o t u s N o t e s / D o m i n o	6.5/7.0/8.0/8.5

携帯電話事業者	携帯電話標準ブラウザ
株式会社エヌ・ティ・ティ・ドコモ	iモードブラウザ
KDD I株式会社、沖縄セルラー電話株式会社	E Z w e bブラウザ
ソフトバンクモバイル株式会社	Y a h o o !ケータイブラウザ

(4) グループウェア変換C初期設定サービス

乙は、甲が本ネットワークサービスを利用できるようにするための作業として、甲が自ら用意した下表記載のバージョンのサイボウズソフトウェアから出力されるコンテンツデータについてモバイルコンテンツ変換機能（以下「サイボウズ変換機能」という）を、本ネットワークサービスで実現するためFENICISネットワーク電気通信設備に対する所定の作業を実施します。また、本ネットワークサービスの利用においては、スマートフォンで、乙提供のFENICISブラウザ用いるものとします。なお、グループウェア変換C初期設定サービスの実施にあたっての指示、連絡は、甲と乙の責任者間でのみ行うものとします。

ソフトウェア	対応バージョン
サイボウズ Office/ガルーン	サイボウズ Office 10 /ガルーン R3以上

(5) モバイルコンテンツ変換利用サービス

a. 業務Web変換機能

乙は、業務Web変換カスタマイズサービスの納品物である、コンテンツ変換機能定義書に従い、ビジネスネットワークサービスと、携帯ブラウザ接続サービスとの間で、以下の機能を、基本サービスにより付与されるFENICIS IDにより提供します。

- ・PCブラウザ向けコンテンツデータを、FENICISブラウザまたは携帯電話標準ブラウザ向けコンテンツデータに変換する機能
- ・FENICISブラウザまたは携帯電話標準ブラウザからの入力データを、Webサーバ側の受信条件に基づきWebサーバ向けのデータに変換する機能

b. Exchange変換機能

乙は、グループウェア変換E初期設定サービスの結果に従い、ビジネスネットワークサービスと、携帯ブラウザ接続サービスとの間で、以下の機能を、基本サービスにより付与されるFENICIS IDにより提供します。

- ・Microsoft Exchangeデータを、FENICISブラウザまたは携帯電話標準ブラウザ向けコンテンツデータに変換する機能
- ・FENICISブラウザまたは携帯電話標準ブラウザからの入力データを、Microsoft Exchangeサーバ側の受信条件に基づきMicrosoft Exchangeサーバにデータを送信する機能
- ・モバイルコンテンツ変換機能よりコンテンツ変換が可能なMicrosoft Exchangeの機能は、以下のとおりとします。

機能	内容
メール機能	受信メール閲覧/送信済メール閲覧/新規メール作成/メール返信・全員に返信・転送・削除
スケジュール機能	予定表閲覧・作成・編集・削除・予定表検索（日付）/他人の予定表閲覧（相手の了承必須）
アドレス帳機能	グローバルアドレス帳検索/個人アドレス帳検索
仕事/メモ機能	仕事閲覧/メモ閲覧

c. Notes変換機能

乙は、グループウェア変換N初期設定サービスの結果に従い、ビジネスネットワークサービスと、携帯ブラウザ接続サービスとの間で、以下の機能を、基本サービスにより付与されるFENICIS IDにより提供します。

- ・IBM Lotus Notes/Dominoデータを、FENICISブラウザまたは携帯電話標準ブラウザ向けコンテンツデータに変換する機能
- ・FENICISブラウザまたは携帯電話標準ブラウザからの入力データを、IBM Lotus Notes/Dominoサーバ側の受信条件に基づきIBM Lotus Notes/Dominoサーバにデータを送信する機能
- ・モバイルコンテンツ変換機能によりコンテンツ変換が可能なIBM Lotus Notes/Dominoの機能は、以下のとおりとします。

機能	内容
メール機能	受信メール閲覧/送信済メール閲覧/新規メール作成/メール返信・全員に返信・転送/メール削除
スケジュール機能（参照のみ）	スケジュール閲覧（本人のみ）、スケジュール検索（日付）
アドレス帳機能	アドレス帳検索・閲覧

d. サイボウズ変換機能

乙は、グループウェア変換C初期設定サービスの結果に従い、ビジネスネットワークサービスと、携帯ブラウザ接続サービスとの間で、以下の機能を、基本サービスにより付与されるFENICIS IDにより提供します。

- ・サイボウズデータを、FENICISブラウザブラウザ向けコンテンツデータに変換する機能
- ・FENICISブラウザからの入力データを、サイボウズサーバ側の受信条件に基づきサイボウズサーバにデータを送信する機能
- ・モバイルコンテンツ変換機能によりコンテンツ変換が可能なサイボウズの機能は、以下のとおりとします。

機能	内容
メール機能	受信メール閲覧/送信済メール閲覧/新規メール作成/メール返信・全員に返信・転送・削除
スケジュール機能	予定表閲覧・作成・編集・削除・予定表検索（日付）/他人の予定表閲覧（相手の了承必須）
アドレス帳機能	ユーザ名簿検索、参照 / 共有アドレス帳検索、参照 ガルーンのみ、Myアドレスグループ検索、参照 / 個人アドレス帳登録、検索、参照 グローバルアドレス帳検索/個人アドレス帳検索

品目	内容
モバイルコンテンツ変換サービス	「業務Web変換機能」、「Exchange変換機能」、「Notes変換機能」の各機能を提供するネットワークサービス。本ネットワークサービスに利用するFENICIS IDには、あらかじめ基本サービスに基づく利用設定が必要であり、その数は最大で50とします。
モバイルコンテンツ変換サービス追加10利用サービス	モバイルコンテンツ変換サービスにおいて、利用設定ができるFENICIS ID数を10個追加するネットワークサービス

品 目	内 容
モバイルコンテンツ変換サービス 追加50利用サービス	モバイルコンテンツ変換サービスにおいて、利用設定ができるFENIC S ID数を50個追加するネットワークサービス
モバイルコンテンツ変換サービス 追加100利用サービス	モバイルコンテンツ変換サービスにおいて、利用設定ができるFENIC S ID数を100個追加するネットワークサービス
モバイルコンテンツ変換サービス 追加500利用サービス	モバイルコンテンツ変換サービスにおいて、利用設定ができるFENIC S ID数を500個追加するネットワークサービス
モバイルコンテンツ変換サービス 追加1000利用サービス	モバイルコンテンツ変換サービスにおいて、利用設定ができるFENIC S ID数を1000個追加するネットワークサービス

5. サービス提供時間帯

本ネットワークサービスの提供時間帯は、24時間365日とします。ただし、利用規約に基づき、乙は利用サービスの提供を中断することができるものとします。

6. サービス障害受付時間帯

本ネットワークサービスの障害受付時間帯は、24時間365日とします。なお、障害受付は、別途定める甲の管理者からのみ受け付けるとします。

7. サービス障害対応時間帯

本ネットワークサービスの障害対応時間帯は、24時間365日とします。

8. 料金月

本ネットワークサービスにおける料金月は、毎月20日締めとし、前月21日から当月20日とします。

9. 不具合の考え方について

- (1) 業務Web変換機能においては、乙が定めたFENIC Sブラウザまたは携帯電話標準ブラウザにおいて、甲と乙の間で合意したコンテンツ変換機能定義書で定義された面表示での不具合に限り不具合として対応するものとします。また、甲がFENIC Sブラウザまたは携帯電話標準ブラウザ以外を利用し発生した画面表示での不具合については、不具合ではないとみなすことがあります。本ネットワークサービスにおけるFENIC Sブラウザサポート機種または携帯電話標準サポート機種は、変換コンテンツサービス受託条件明細にて定めるものとしますが、携帯電話事業者のサポート状況に応じて予告なく変更される場合があります。
- (2) Exchange変換機能においては、乙が定めたFENIC Sブラウザまたは携帯電話標準ブラウザにおいて、発生したコンテンツ変換機能の不具合に限り不具合として対応するものとします。
- (3) Notes変換機能においては、乙が定めたFENIC Sブラウザまたは携帯電話標準ブラウザにおいて、発生したコンテンツ変換機能の不具合に限り不具合として対応するものとします。
- (4) Notes変換機能においては、乙が定めたFENIC Sブラウザにおいて、発生したコンテンツ変換機能の不具合に限り不具合として対応するものとします。

10. 情報の取り扱い

乙は、本ネットワークサービスを提供するにあたり、以下の情報を保持することがあります。

- (1) 乙は、コンテンツ変換ルールの作成/規定および、本ネットワークサービス提供中の画面表示不具合時の調査のために、甲と乙の間で合意したコンテンツ変換機能定義書に記載された甲設備のWebサーバのキャプチャデータ、Microsoft Exchangeサーバのキャプチャデータ、IBM Lotus Notes/Dominoサーバのキャプチャデータおよびサイボウズサーバのキャプチャデータを、本ネットワークサービス契約終了時まで保管するものとします。乙は、本ネットワークサービス契約終了時には、すみやかに当該情報を削除するものとします。
- (2) 乙は、甲設備のスマートフォンまたは携帯電話のメモリサイズに合わせてページ分割をするために、本ネットワークサービス提供中は、甲のデータをキャッシュすることがあります。キャッシュした変換後のデータの保持期間は、最大で24時間とします。

11. 品目一覧

本ネットワークサービスの品目は、以下のとおりとします。

品 名	型名	備 考	支払種別	単位
業務Web変換サービス カスタマイズ費	NS22001S	業務Web変換機能	従量料金制（一括払）	式
グループウェア変換サービスE 初期設定費	NS22010S	Exchange変換機能	従量料金制（一括払）	式
グループウェア変換サービスN 初期設定費	NS22020S	Notes変換機能	従量料金制（一括払）	式
グループウェア変換サービスC 初期設定費	NS22030S	サイボウズ変換機能	従量料金制（一括払）	式
モバイルコンテンツ変換サービス 利用料	NS22000G	50利用分含む	従量料金制（月額払）	式
モバイルコンテンツ変換サービス 追加10利用料	NS22001G	10利用分追加	従量料金制（月額払）	式
モバイルコンテンツ変換サービス 追加50利用料	NS22002G	50利用分追加	従量料金制（月額払）	式
モバイルコンテンツ変換サービス 追加100利用料	NS22003G	100利用分追加	従量料金制（月額払）	式
モバイルコンテンツ変換サービス 追加500利用料	NS22004G	500利用分追加	従量料金制（月額払）	式
モバイルコンテンツ変換サービス 追加1000利用料	NS22005G	1000利用分追加	従量料金制（月額払）	式

[変更内容]

(2011年6月13日) 本別表を適用します。

(2011年8月23日) 本サービスの対象にスマートフォンを追加しました。

(2015年3月18日) サイボウズ変換機能を追加しました。

[凡例]

本別表では、以下の略称を用いています。

略 称	名 称
ID	I d e n t i f i c a t i o n
IP	I n t e r n e t P r o t o c o l
VPN	V i r t u a l P r i v a t e N e t w o r k

以 上